

## 青森・岩手・秋田 自動車技術展示会 in マツダ

**開催内容** マツダ(株)を会場に北東北3県の自動車産業関連企業が結集し、技術提案を披露



商談会場の様子(本社講堂内)

当センターでは、県と共に、自動車産業に参入する県内企業に対し、完成車メーカーや大手部品サプライヤからの受注獲得・取引拡大に向けた支援を行っている。

5月16～17日の2日間に渡り、広島県のマツダ(株)本社にて北東北3県合同による「青森・岩手・秋田自動車技術展示会 in マツダ」(主催:青森・岩手・秋田自動車技術展示会 in マツダ実行委員会)を開催した。北東北3県の38ブース(35社、2大学)が出展。秋田県からは13社、1大学が参加し、メーカーやサプライヤーの開発、生産及び調達部門に対し、自社製造・開発技術の提案を行った。来場者一人一人に対して、ニーズを引き出すための熱のこもった説明と商談が行われ、あっという間に2日間の会期を終えた。

開催2日間の来場者は、マツダ社員や関連サプライヤーを含め593名にのぼり、出展企業は試作や見積依頼などの

オファーへの対応や再コンタクトの戦略を練り、商談成立を目指し続けている。なお、商談の進め方やアプローチの方針は、当センターの上林プロジェクトマネージャーが引き続き相談に乗りながら、粘り強くフォローアップをしていく。



秋田県出展企業集合写真(本社ロビーショールーム内)

秋田県出展者／(有)アイハラ、秋田化学工業(株)、(株)秋田研磨工業、インスペック(株)、AOS(株)、(株)小滝電機製作所、協和精工(株)、(株)クラウン精密、小林工業(株)、東京端一(株)、(株)西山製作所、日発精密工業(株)、(株)マツザワ、秋田県立大学 (順不同)

## 首都圏・東北地区 発注等情報報告会

**開催内容** 販路開拓アドバイザーによる企業の景況と発注動向の情報提供および個別相談



報告会会場の様子

当センターでは、首都圏と東北に販路開拓アドバイザー(AD)を配置し、県内企業への発注先を開拓すべく、情報収集活動に勤しんでいる。6月12日、各ADが得た情報を県内企業に報告するため、秋田県産業技術センター(秋田市)を会場に今年度1回目の標記報告会を開催した。

約半年間の報告対象期間でAD3名が訪問した企業数はのべ250社。各ADからは、日々企業を回る中で感じられた景況感のほか、直近の諸外国間の貿易摩擦の影響等、短中期の視点を織り交ぜた状況が伝えられ、県内から集まった36社48名の聴講者は熱心に聞き入っていた。

また、午後からの個別面談ではADが各企業と密に話し合い、個別の発注案件に対する営業戦略の立案等、受注獲得に向けた連携強化を図った。

高橋ADは当センターにて、阿部ADと三浦ADは主に東京にて平時の面談が可能となっている。日頃の発注開拓に腐心する企業はぜひ当課にコンタクトしていただきたい。



首都圏担当  
阿部 典男

電子部品・プリント基板メーカーの日本シイエムケイ(株)で33年間勤務。国内勤務及び海外勤務を経験。電子部品の営業で培ってきた豊富な経験を持つ。



首都圏担当  
三浦 明宏

パナソニック(株)に35年間勤務。海外法人向け(BtoB)システム営業やODM先の管理を担当。新規事業立上げの豊富な経験とノウハウを持つ。



東北地区担当  
高橋 彰

金型・成型プレス機メーカーの小林工業(株)で28年間営業・工程管理・製造部門に勤務。モノづくり企業での営業経験を活かす。